

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-5

< 第14週 >

伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向



注目すべき感染症

< 今週は該当記事はありません >



病原体情報
P.6-10

麻疹ウイルス 2011年 / インフルエンザウイルス 2010/11シーズン



速報

< 今週は該当記事はありません >



海外感染症情報
P.11-13

インフルエンザ



感染症の話
P.14

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
P.15-16

欧州からの輸入と考えられた麻疹症例



グラフ総覧(14週)
P.17-22



14週のデータ
P.23-35



発生動向総覧

< 第14週コメント > 4月13日集計分

全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核320例

3類感染症

腸管出血性大腸菌感染症13例(有症者11例、うちHUSなし)

感染地域: 国内13例

国内の感染地域: 東京都3例、宮城県1例、埼玉県1例、石川県1例、京都府1例、大阪府1例、兵庫県1例、熊本県1例、宮崎県1例、不明2例

年齢群: 2歳(1例)、4歳(1例)、5歳(3例)、10代(2例)、20代(4例)、40代(1例)、50代(1例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(5例)、O26 VT1・VT2(2例)、O26 VT1(2例)、O157 VT2(2例)、その他・不明(2例)

累積報告数: 194例(有症者110例、うちHUS 4例、死亡1例)

パラチフス1例

感染地域: インド

4類感染症

E型肝炎2例

感染地域: 山口県1例__感染源: イノシシの肝

感染地域: ベトナム/韓国1例__感染源: 不明

A型肝炎1例

感染地域: 岩手県

デング熱2例

感染地域: マレーシア1例、パキスタン1例

マラリア2例

熱帯熱1例__感染地域: ギニア

原虫種不明1例__感染地域: ギニア

レジオネラ症4例(肺炎型4例)

感染地域: 埼玉県2例、愛知県1例、香川県1例

年齢群: 50代(1例)、60代(2例)、90代(1例)

* 震災以降、被災地での津波に関連した感染例が計4例(岩手県2例、宮城県2例)報告されている。年齢は、2歳、30代、60代、70代各1例である。

レプトスピラ症1例

感染地域: 島根県__感染源: 野ネズミ

5類感染症

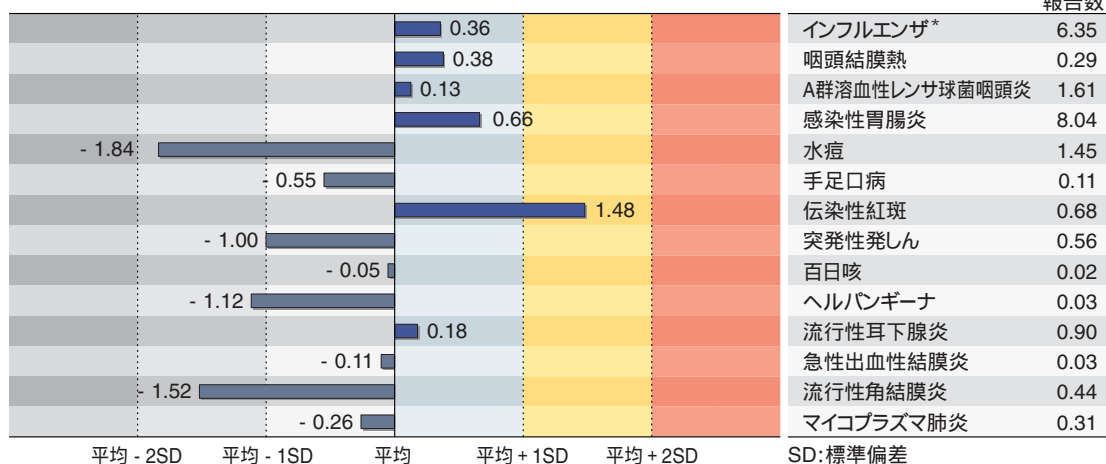
- アメーバ赤痢13例(腸管アメーバ症10例、腸管外アメーバ症3例)
 感染地域: 東京都2例、神奈川県2例、茨城県1例、千葉県1例、愛知県1例、福岡県1例、国内(都道府県不明)3例、北朝鮮1例、グアム/韓国1例
 感染経路: 性的接触5例(異性間3例、同性間1例、異性間・同性間不明1例)、経口感染3例、その他・不明5例
- ウイルス性肝炎3例 B型2例__感染経路: 性的接触2例(異性間2例)
 C型1例__感染経路: 不明
- 急性脳炎1例 インフルエンザウイルスB型__年齢群: 6歳
- クロイツフェルト・ヤコブ病1例
 孤発性プリオン病古典型
- 劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例
 年齢群: 30代(1例)、60代(1例)
- 後天性免疫不全症候群9例(AIDS 1例(死亡)、無症候8例)
 感染地域: 国内7例、タイ1例、国内・国外不明1例
 感染経路: 性的接触8例(同性間6例、異性/同性間1例、異性間・同性間不明1例)、不明1例
- 梅毒9例(早期顕症I期1例、早期顕症II期2例、先天梅毒1例、晩期顕症1例、無症候4例)
- 破傷風1例
 感染地域: 宮城県(震災関連)
 年齢群: 70代
 * 震災以降、被災地での感染例が計7例(宮城県5例、岩手県2例)報告されている。年齢中央値61歳(56 ~ 82歳)、受傷から発病までの平均日数10.6日である。
- 風しん6例(検査診断例5例、臨床診断例1例)
 感染地域: 茨城県3例、神奈川県2例、石川県1例
 年齢群: 5 ~ 9歳(1例)、10 ~ 14歳(1例)、15 ~ 19歳(1例)、30 ~ 34歳(1例)、40代(1例)、50代(1例)
- 麻しん5例(麻しん(検査診断例2例、臨床診断例3例))
 感染地域: 国内5例
 国内の感染地域: 東京都1例、愛知県1例、広島県1例、国内(都道府県不明)2例
 年齢群: 3歳(1例)、25 ~ 29歳(1例)、35 ~ 39歳(1例)、40代(1例)、50代(1例)
 累積報告数: 99例(麻しん(検査診断例56例、臨床診断例26例)、修飾麻しん(検査診断例17例))

(補)他に2011年第13週までに診断されたものの報告遅れとして、E型肝炎1例(感染地域(感染源): 兵庫県(子豚の肉))、 Dengue熱1例(感染地域: シンガポール/タイ)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(遺伝子型: *Van A*__菌検出検体: 胆汁)、急性脳炎5例(インフルエンザウイルスAH3亜型1例(2歳)、インフルエンザウイルスA型1例(6歳)、インフルエンザウイルスB型1例(0歳)、単純ヘルペスウイルス1型1例(2歳)、ヘルペスウイルス1例(5歳))、劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例(20代(1例)、30代(1例)、50代(1例))、風しん1例(検査診断例)、感染地域: 福井県/中国、年齢群: 35 ~ 39歳)などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第14週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。(*2009年のパンデミックの影響を受けています。)

インフルエンザ

定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別では宮崎県(22.05)、石川県(18.96)、大分県(13.28)、福岡県(13.27)、高知県(13.08)、沖縄県(11.22)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は525例と減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約78%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第10週以降減少が続いている。都道府県別では福井県(0.95)、島根県(0.95)、佐賀県(0.91)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第11週以降減少が続いている。都道府県別では石川県(4.69)、宮崎県(4.00)、福井県(3.73)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では鹿児島県(17.6)、宮崎県(16.6)、福井県(15.5)が多い。

水痘の定点当たり報告数は第11週以降減少が続いている。都道府県別では沖縄県(5.9)、宮崎県(3.4)、石川県(3.0)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では沖縄県(1.00)、宮崎県(0.72)、佐賀県(0.65)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では北海道(1.83)、宮崎県(1.83)、山形県(1.67)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では沖縄県(0.15)、広島県(0.10)、茨城県(0.07)、千葉県(0.07)が多い。

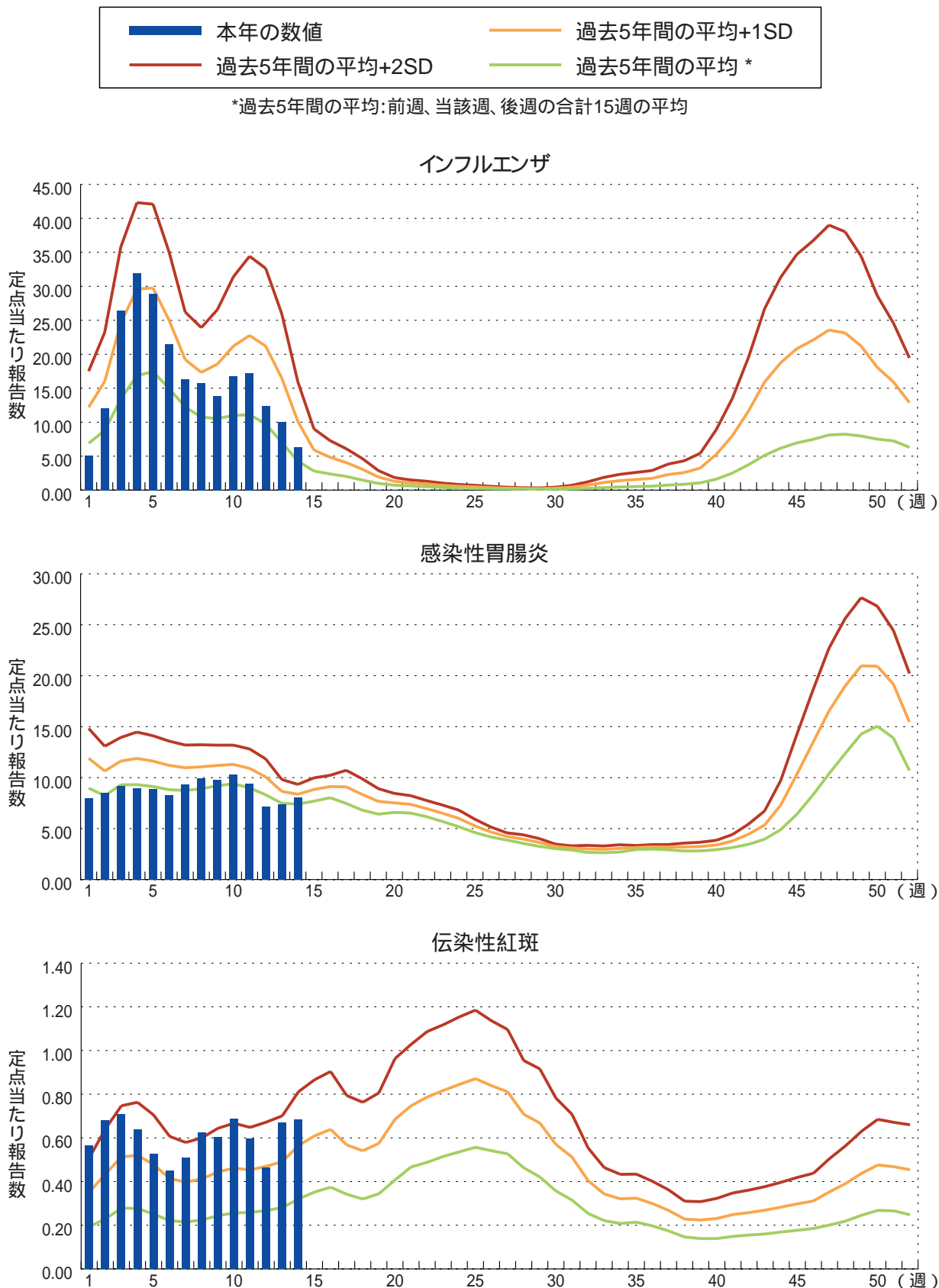
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では和歌山県(0.16)、熊本県(0.13)、鹿児島県(0.11)が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は第11週以降減少が続いている。都道府県別では長野県(4.69)、鳥取県(3.11)、鹿児島県(2.95)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では沖縄県(2.43)、大阪府(1.20)、青森県(1.17)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2011年第14週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

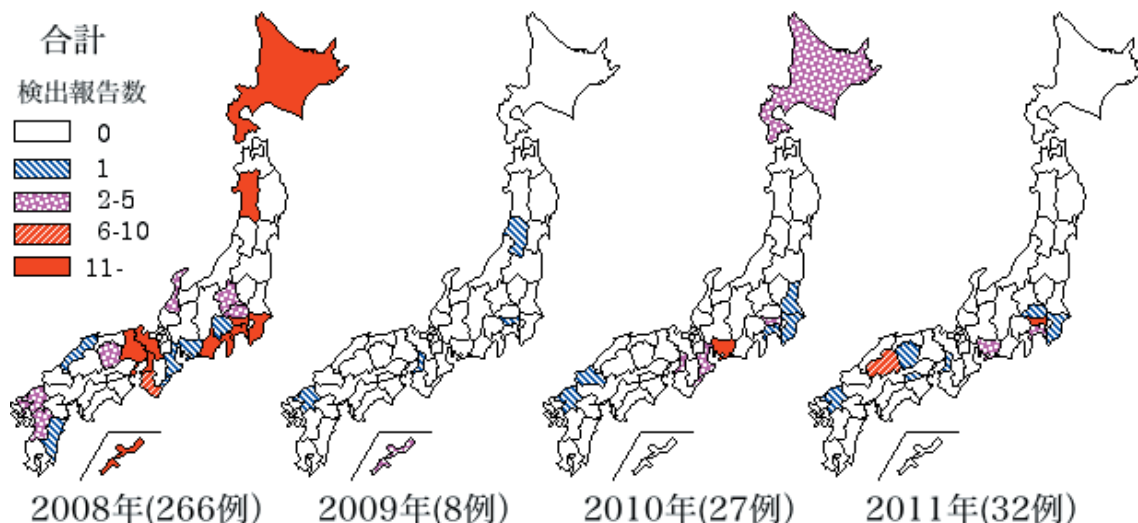
(2011年4月14日現在報告分)

麻疹ウイルス 2011年

2011年1～4月に埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、大阪府、岡山県、広島県、香川県、福岡県の10都府県から32件の麻疹ウイルスの分離・検出が報告されている。

都道府県別麻疹ウイルス分離・検出報告状況、2008～2011年

(病原微生物検出情報：2011年4月14日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

D4型: 1月1件、3月1件、4月3件、計5件

- ・東京都1月1件、英国から入国する2日前に発症した患者から
- ・大阪府3月1件、フランスから帰国して3日後に発症した患者から
- ・東京都4月3件、ドイツ・スイス・フランスから帰国して13日後に発症した患者、フランスから帰国して2日後に発症した患者、フランスから入国して5日後に発症した患者から

D8型: 3月広島県1件、オーストリアから帰国して8日後に発症した患者から

D9型: 1月12件、2月9件、3月2件、計23件

- ・愛知県1月3件、2010年11月から続いている感染拡大による集団発生例から
- ・東京都1月2件、シンガポール・スリランカから帰国する3日前に発症した患者とフィリピンから帰国して9日後に発症した患者から
- ・東京都2月2件、3月2件、渡航歴のない散发例から
- ・埼玉県2月1件、渡航歴のない散发例から
- ・神奈川県1～2月2件、フィリピンから帰国して7日後に発症した患者とその家族から
- ・岡山県1月1件、フィリピンから帰国して8日後に発症した患者から
- ・広島県1月5件、2月4件、フィリピンから帰国した翌日に発症した患者1例とその周囲への感染拡大による集団発生例6例、および地域の散发例2例から
- ・香川県2月1件、広島県で感染したと推定される患者から

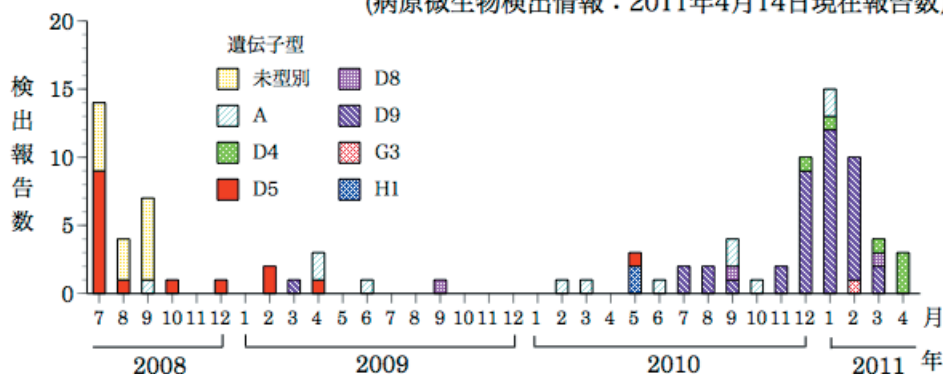
G3型: 2月千葉県1件、インドネシアから帰国して10日後に発症した患者から

A型(ワクチンタイプ): 1月2件

- ・東京都1月1件、発疹症患者、ワクチン接種13日後に採取された検体から
- ・福岡県1月1件、麻疹疑い患者、ワクチン接種歴不明

月別麻疹ウイルス分離・検出報告数、2008年7月～2011年4月

(病原微生物検出情報: 2011年4月14日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

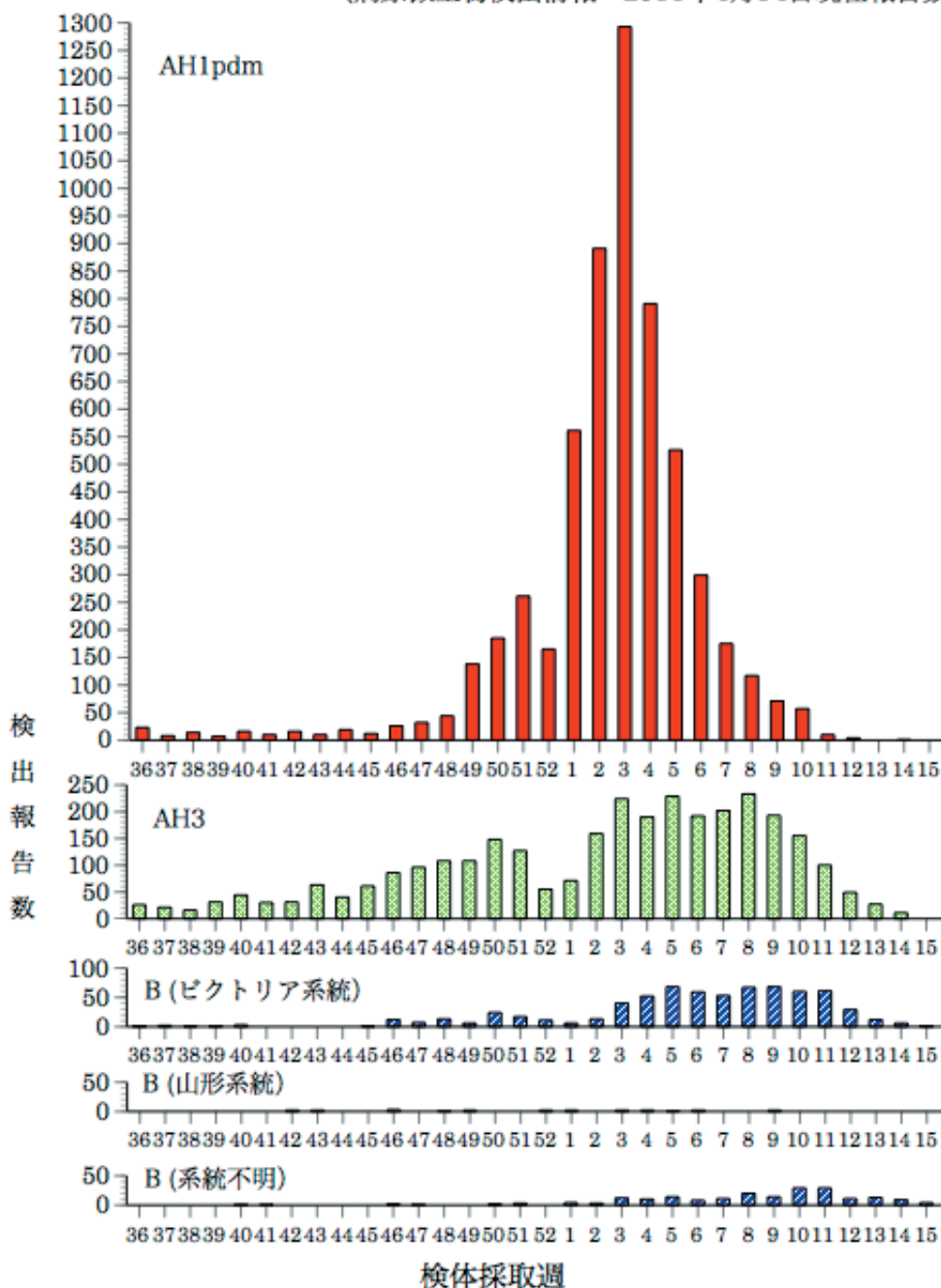


麻疹ウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/measles.html> を参照ください。

インフルエンザウイルス 2010/11シーズン

2010/11シーズン当初はAH3亜型の報告数がAH1pdmを上回っていたが、第49週以降、AH1pdmが増加した。AH1pdmは第3週をピークに減少し、第7週以降は再びAH3亜型の報告数がAH1pdmを上回っている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2010年第36週～2011年第15週
(病原微生物検出情報：2011年4月14日現在報告数)



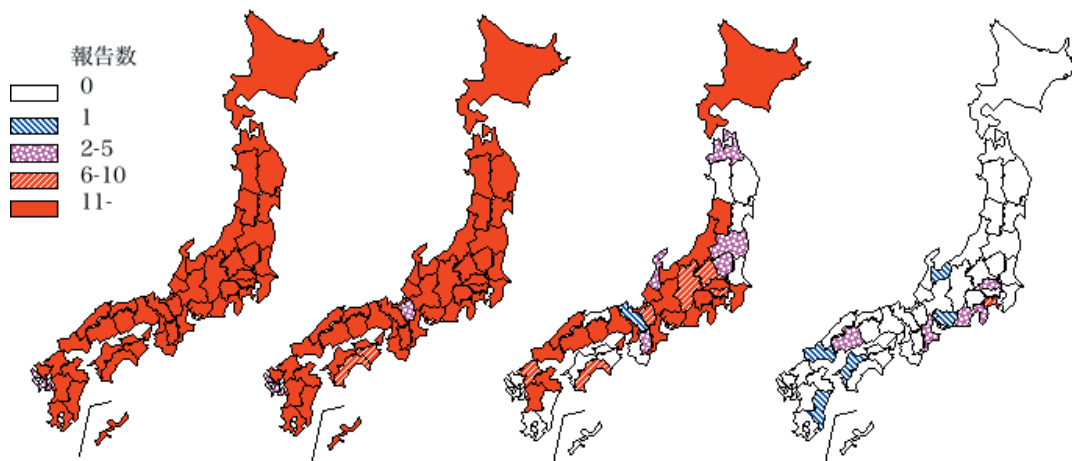
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した
(データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる)



Infectious Agents Surveillance Report

2010/11シーズンにはAH1pdmが全都道府県から5,782件、AH3亜型が全都道府県から3,126件、B型はビクトリア系統株が33都道府県から694件、山形系統株が10県から23件、系統不明株が28都道府県から201件報告されている。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2010年第36週～2011年第15週
(病原微生物検出情報：2011年4月14日現在報告数)



AH1pdm(5782例) AH3 (3126例) B(ビクトリア系統) (694例) B(山形系統) (23例)

各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を図に示した



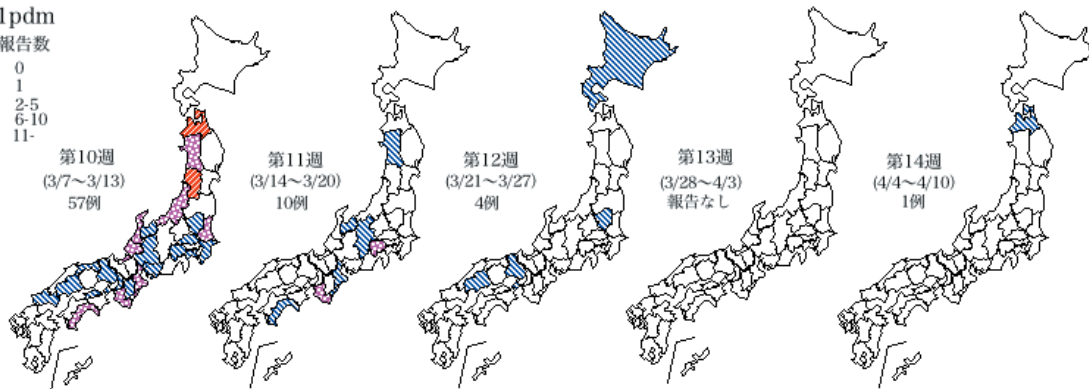
直近の2011年第10～14週の5週間ではAH1pdmが27道府県から72件(山形県10件、青森県8件、三重県5件、茨城県、新潟県、福井県、山梨県、和歌山県、高知県各4件など)、AH3亜型が35都道府県から342件(兵庫県32件、新潟県31件、島根県26件、埼玉県25件、茨城県19件、宮城県18件、東京都15件、北海道、山形県各14件、神奈川県13件、千葉県、福岡県各12件、秋田県、香川県各10件、青森県、大阪府各8件、高知県7件、愛媛県、熊本県、大分県、沖縄県各6件など)、B型はビクトリア系統株が24道府県から168件(広島県21件、島根県17件、埼玉県16件、兵庫県14件、北海道10件、神奈川県、大分県各9件、千葉県8件、山形県7件、新潟県、富山県、福井県、福岡県各6件など)、系統不明株が15都道府県から91件(東京都、大阪府各16件、静岡県12件、青森県10件、奈良県9件、神奈川県8件、沖縄県5件など)報告されている。AH3亜型(342件)が分離・検出例全体(673件)の51%、B型(259件)が38%を占め、AH1pdm(72件)は11%を占めている。

このうち、輸入例からの分離・検出が1件(B型ビクトリア系統株マレーシア)報告されている。インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

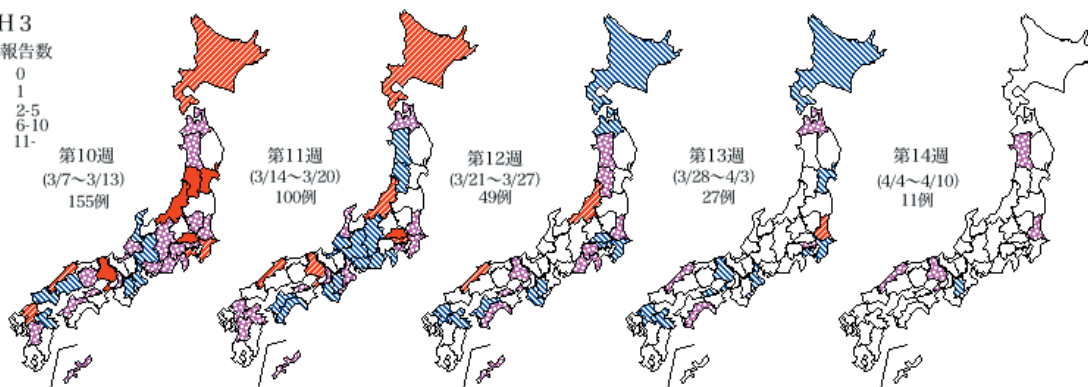
週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2011年第10週~第14週

(病原微生物検出情報: 2011年4月14日現在報告数)

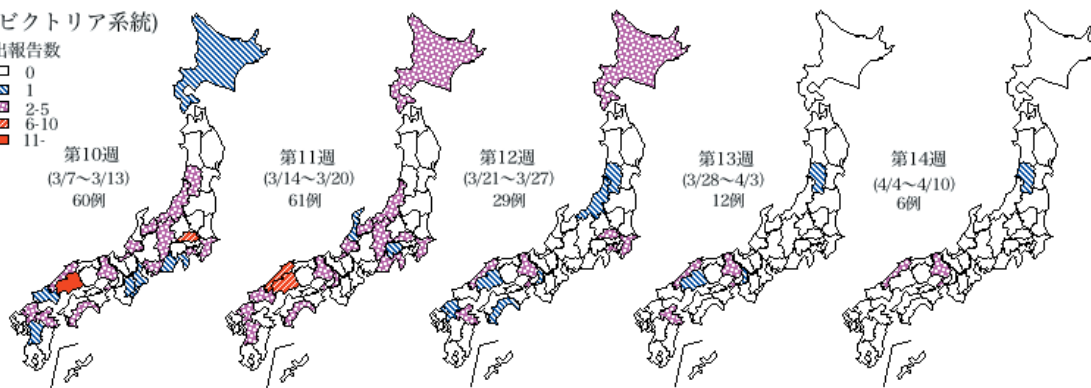
AH1pdm
検出報告数
0
1
2-5
6-10
11-



AH3
検出報告数
0
1
2-5
6-10
11-



B (ビクトリア系統)
検出報告数
0
1
2-5
6-10
11-



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を検体採取週別に図に示した

IASR
Infectious Agents Surveillance Report



海外感染症情報

*WHOのEPR(Epidemic and Pandemic Alert and Response)による、感染症アウトブレイクニュース等を掲載しています。

インフルエンザ

2011年4月8日 - 更新131

【要約】

世界中のインフルエンザの活動性は全般的に低い。

北半球の温帯地域諸国では、インフルエンザの活動性は低下傾向で、ベースラインに戻りつつありインフルエンザシーズンが終わりつつあることを示している。熱帯地域の国々では、インフルエンザの活動性は大部分の地域で低い状態である。

南半球の国々では、インフルエンザの活動はまだ始まっていない。検出されているウイルスの抗原性に関しては、そのほとんどが現在使用されている3価の季節性ワクチンに含まれた抗原と一致しているが、B型に関しては少数の山形系統が認められている。

【北半球の温帯地域諸国】

北米 :

北米におけるインフルエンザの活動性は、カナダと米国で低下している。カナダでは、インフルエンザの活動性は西部の大部分では減少しているが、アルバータ、オンタリオ、ケベック、アトランティック州の一部では持続している。インフルエンザ様疾患(ILI)の受診率はやや減少し、例年のレベルを下回っている。インフルエンザ関連のアウトブレイクや、成人と小児のインフルエンザ検査確定症例の新規入院数も減少している。インフルエンザ陽性検体の割合は先週の値から11.3%に減少しているが、比率的にはインフルエンザB型の検出割合が2010年1月以降増加しており、現在は検出されたすべてのインフルエンザウイルスの44.4%を占めるまでになった。

米国では、第12週に、ILIの受診率は12月末以降初めて閾値を下回ったが、122の都市におけるサーベイランスによる肺炎とインフルエンザによる死亡レベルはいまだに閾値を上回っている。インフルエンザによる小児死亡例が12例報告され、今シーズンのインフルエンザによる小児死亡は計89例となった。89例のうち33例はインフルエンザB型に関連しており、21例はインフルエンザA(H1N1)2009に、17例がインフルエンザA(H3N2)に関連し、18例が亜型不明のA型であった。第12週のインフルエンザ陽性検体の割合は14%に減少しており、内訳はA型71%、B型29%であった。亜型が特定できたインフルエンザA型301例のうち、62%がA(H3N2)、38%がA(H1N1)2009であった。インフルエンザB型のうち94.3%がビクトリア系統であり、5.7%が山形系統であった。メキシコのチワワ(Chihuahua)州でインフルエンザA型のアウトブレイクがあり、主にファレス(Juarez)市とチワワ市が被害を受けた。3月22日から4月4日までの間、142例のILIと重症急性呼吸器感染患者が確認され、24%がインフルエンザA(H1N1)2009によるものと確定された。確定例には健康成人6名の死亡例(うち1名の妊婦を含む)が含まれていた。3例からの検体はInstitute of Epidemiological Diagnosis and Reference(INDRE疫学診断研究所)にて遺伝子解析が実施されたが、現在流行しているウイルスと同様のものではなかった。アウトブレイクは医療施設への負荷となるものではなかった。メキシコの他の地域でも散発的なA(H1N1)2009感染例は報告されたが、アウトブレイクは認めなかった。

ヨーロッパ :

ヨーロッパにおけるインフルエンザ関連の指標は、前回の報告以降、全て減少傾向にある。WHOヨーロッパ地域に属する46カ国中29カ国において、ILIないしは急性呼吸器感染症(ARI)の受診率はベースラインを下回っている。全ての国々でインフルエンザの活動性は中等度ないし

は低いレベルである。第12週の定点医療機関におけるインフルエンザ陽性検体の割合は22%であり、第10週の46%から減少している。インフルエンザウイルスA(H1N1) 2009とB型が同時流行しているが、インフルエンザB型の割合が増加している。定点医療機関におけるインフルエンザ陽性検体はA型が34%、B型が66%であった。インフルエンザA型の大多数(98%)はA(H1N1) 2009であった。2010年第40週以降、北米と同様に、今シーズンのヨーロッパにおけるほとんど全てのインフルエンザウイルスA型は、現在の3価ワクチンに含まれるインフルエンザウイルスA(H1N1) 2009およびA(H3N2) と抗原性において類似していた。インフルエンザウイルスB型の約92%が現在のワクチン株(ビクトリア系統) と同系統であり、残りは山形系統であった。

北アフリカと中東 :

北アフリカと中東諸国のインフルエンザの活動性は減少している。アルジェリアでは前回の更新と比べてインフルエンザ確定症例は減少している。シーズン初めに流行していたB型と比べて現在はA(H1N1) 2009が流行している。チュニジアではインフルエンザウイルスA(H1N1) 2009とB型の流行が持続しているものの、減少傾向にあることを報告している。オマーンでは外来患者のILIの割合が着々と減少している。イランではインフルエンザ確定症例数はA(H1N1) 2009とB型の同時流行であったシーズンの始まりの水準まで減少した。

北アジア :

北半球諸国のILIの活動性は低下している。中国北部ではILIの活動性は低いレベルのままであり、過去3シーズンのレベルを下回っている。第12週は検体の7%のみがインフルエンザ陽性であり、大多数(44検体のうち35検体) はインフルエンザB型であった。

日本のILIの活動性は数週間持続して低下傾向であり、インフルエンザA(H3N2) が多く、B型がそれに続いている。韓国のILIの活動性も低い状態が続いている。モンゴルでは、ILI活動性は12週を通して続いているが、検体の多くはRSウイルス陽性であった。

【熱帯地域諸国】

熱帯地域のインフルエンザの活動性は低下したままである。中央アメリカ、カリブ地域、アンデス地域の多くの国々ではインフルエンザの活動性、検出率は低い状態である。

アフリカのサハラ以南地域では、インフルエンザウイルスの持続的な流行が報告されている。ケニアやウガンダでは、インフルエンザA(H1N1) 2009、B型が今年度初めから多くみられている。マダガスカルではここ数週間でインフルエンザの活動性は増加していてA(H3N2)、B型が同時流行している。ガーナやカメルーンでは、インフルエンザA(H1N1) 2009がここ数週間優位に認められた。

アジアの熱帯地域ではインフルエンザの活動性は低く、減少傾向である。中国南部での第12週のILIの受診率は、過去3シーズンの値を下回っている。検体の14%がインフルエンザ陽性であったが、インフルエンザの型の割合はB型が81%、A型19%であり中国北部と類似していた。中国では第12週に香港特別行政区においてILIの活動性がベースラインまで減少し、香港の健康保護センター(Center for Health Protection) はインフルエンザのシーズンは終了したと述べた。

ベトナムでは、検査検体の29%がインフルエンザ陽性で、先月の38%より低くなっている。大部分(88%) はインフルエンザA(H1N1) 2009であった。ラオスとカンボジアは活動性は非常に低いと報告している。ラオスでは21の検査検体全てがインフルエンザ陰性、カンボジアでは99の検査検体のうち2検体がインフルエンザ陽性(両方ともB型) であり、シンガポールでも急性呼吸器感染

症の活動性が低下して、現在は警戒水準を下回っている。

【南半球の温帯地域諸国】

南半球の温帯地域の国々の多くでインフルエンザの活動性は低下したままである。

オーストラリアではインフルエンザの活動性は低く、北部の熱帯地域ではインフルエンザウイルスA(H3N2)が優位である。

【ウイルスサーベイランス】

第11～12週において、検査により確定されたインフルエンザウイルスA(H1N1)2009、A(H3N2)およびB型が多くの国から報告されている。北半球では、インフルエンザウイルスA(H1N1)2009、B型によるインフルエンザの活動性はアジア、ヨーロッパの大部分、米国で低下し続けている。

カナダでは西部で活動性が低下しているが、東部ではインフルエンザウイルスB型の活動性が増加しているとの報告もある。比較的少ない国がインフルエンザウイルスA(H3N2)の活動性を報告している。

南半球や多くの熱帯地域では、インフルエンザの活動性は低く、インフルエンザウイルスA(H1N1)2009、A(H3N2)およびB型が少数の国から検出されている。オーストラリアではインフルエンザウイルスA(H3N2)の陽性数が増加していた。

2010～2011シーズンに性状が解析されたインフルエンザウイルスのほとんどすべては、WHOが2010～2011シーズンに北半球に対するインフルエンザワクチンとして推奨したウイルス株と抗原性は類似している。

【FluNet報告】

第11～12週(2011年3月13日～3月26日)において、76の国々・地域の国家インフルエンザセンター(NIC)のFluNetへの報告によれば、インフルエンザ陽性検体総数7,614のうち、4,824(63.4%)検体はインフルエンザウイルスA型、2,790(36.6%)検体はインフルエンザB型であった。インフルエンザウイルスA型のうち、67.6%はインフルエンザウイルスA(H1N1)2009、32.4%がインフルエンザウイルスA(H3N2)であった。



感染症の話

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

 **読者のコーナー**

投稿(速報):

欧州からの輸入と考えられた麻疹症例

症例 30代 男性

【主訴】

発熱、咽頭痛、咳嗽、全身の発疹

【現病歴】

生来健康。2011年3月下旬にフランス国内のスキー場へ行った際に発熱、発疹を呈する小児と接触した。3月30日、震災関連の取材のため、単身来日した。4月4日より悪寒、発熱、咽頭痛、咳嗽が出現し、都内滞在先の近医を受診した。抗菌薬などの処方を受けたが、症状は改善しなかった。4月6日、頭部から全身に広がる発疹が出現した。4月7日、再度同医を受診したところ、麻疹が疑われ、当科に紹介、入院となった。

【予防接種歴】

家庭の方針で麻疹含有ワクチンを含めて接種を受けていない。

【入院時現症】

意識清明、血圧110/60mmHg、心拍数90回/分、体温37.5 (解熱薬内服後)、SpO₂=95%(室内気)、頻呼吸なし

結膜充血あり、頬粘膜にKoplik斑あり、咽頭発赤あり、全身に癒合傾向のある紅斑性小丘疹あり、呼吸音清

【検査所見(入院時)】

白血球2960/ μ l、赤血球488万/ μ l、血小板11.1万/ μ l、AST 37 IU/l、ALT 26 IU/l、LDH 289 IU/l(基準値119-229 IU/l)、CRP 4.88 mg/dl、麻疹特異的IgM抗体 12.87(カットオフ値0.8)、麻疹特異的IgG抗体 4.8(カットオフ値2.0)

咽頭ぬぐい液(4月8日採取)麻疹ウイルス遺伝子型D4陽性(RT-PCR)

胸部X線：明らかな異常陰影を認めず

【入院後経過】

4月8日、保健所に麻疹発生届(臨床診断)を提出した。さらに、当日保健所から来院した医師・保健師に麻疹ウイルス遺伝子検査のための検体を提出した。同医師・保健師らにより本人同意の下、発症前後の詳細な行動や接触者について聴き取り調査も合わせて行われた。入院3日目には解熱し、Koplik斑は消失、発疹は色素沈着の傾向を示した。その後、合併症の兆候を認めなかったため、入院5日目に退院とした。

【考察】

本症例は、発症前10日前後にフランスで同症状者との接触歴があることや分離された麻疹ウイルスの遺伝子型が欧州で多いD4であることから、同地域からの輸入と考えられた。D4型麻疹ウイルスによる麻疹の発生については、2011年に入り、わが国でこれまで3件の報告がある。これらはいずれも欧州での曝露が疑われている(IDWR13:6-7,2011 : <http://idsc.nih.gov.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2011/idwr2011-13.pdf>)。日本での麻疹の予防接種率増加に伴い、国内での麻疹発生の抑制は期待されるが、逆に輸入感染症として対応する機会が増加することが予想される。実際、2011年1~2月には広島県内において、海外からの輸入麻疹およびそれに引き続き関連患者の発生が報告されている(IASR速報 4/5掲載 : <http://idsc.nih.gov.jp/iasr/measles.html>)。

2012年の麻疹排除という目標に向けて、昨年11月から麻疹症例について、確定診断のためにウ

イルスの遺伝子検査(血液・尿・咽頭ぬぐい液)が積極的に行われるようになった(http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou21/tsuuchi_101111_01.html)。医療機関にはこれまで以上に、速やかな届出と保健所との緊密な連携が求められている。麻疹輸入例の相対的な増加を認識し、渡航歴があり、発熱、咳嗽、発疹のある患者では麻疹も疑う必要がある。本症例における行動調査では、来日後被災地の避難所には行っていなかった。感染性があると考えられる期間には、短時間茨城県に滞在したほか、都内にいたことがわかっている。なお、移動には公共交通機関を利用していた。自然災害後に感染症が流行するリスクは一般に低いと考えられるが、今後も被災地への麻疹等の持ち込みには注意が必要と考える。しかし、麻疹の輸入は今後も避けられない面があり、医療施設内や地域での伝播を防ぐには、予防接種率を高めておく必要がある。

参考文献

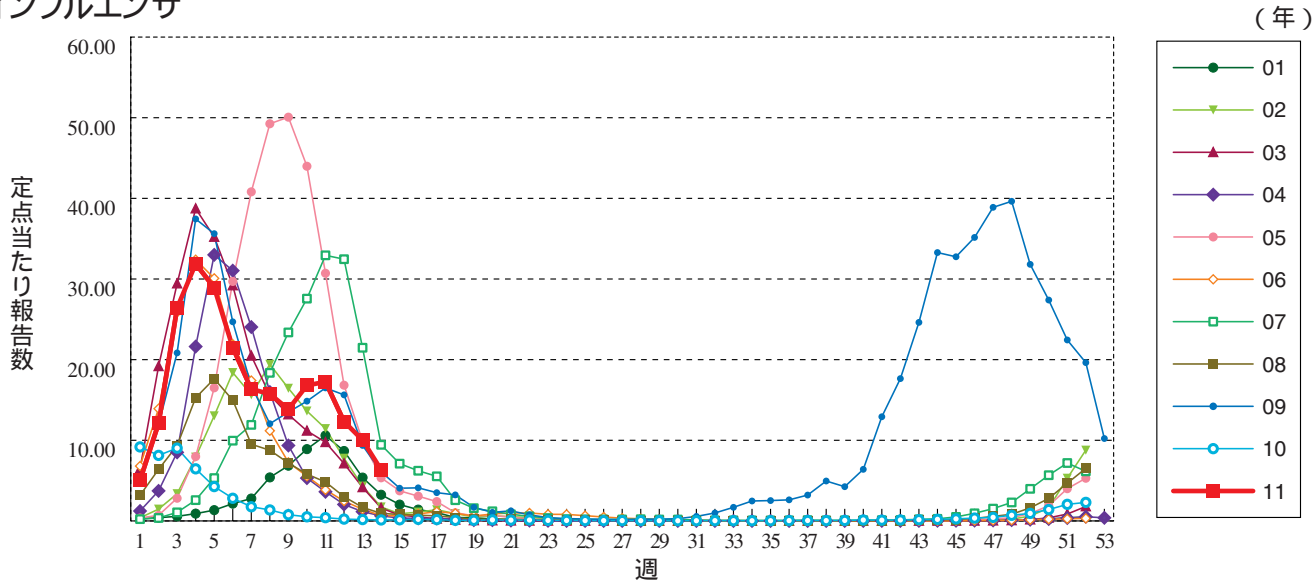
Floret N, et al. Negligible risk for epidemics after geophysical disasters. *Emerg Infect Dis* 2006; 12:543-548.

(独)国立国際医療研究センター 国際疾病センター
新藤琢磨、加藤康幸、山元 佳、氏家無限、竹下 望、金川修造

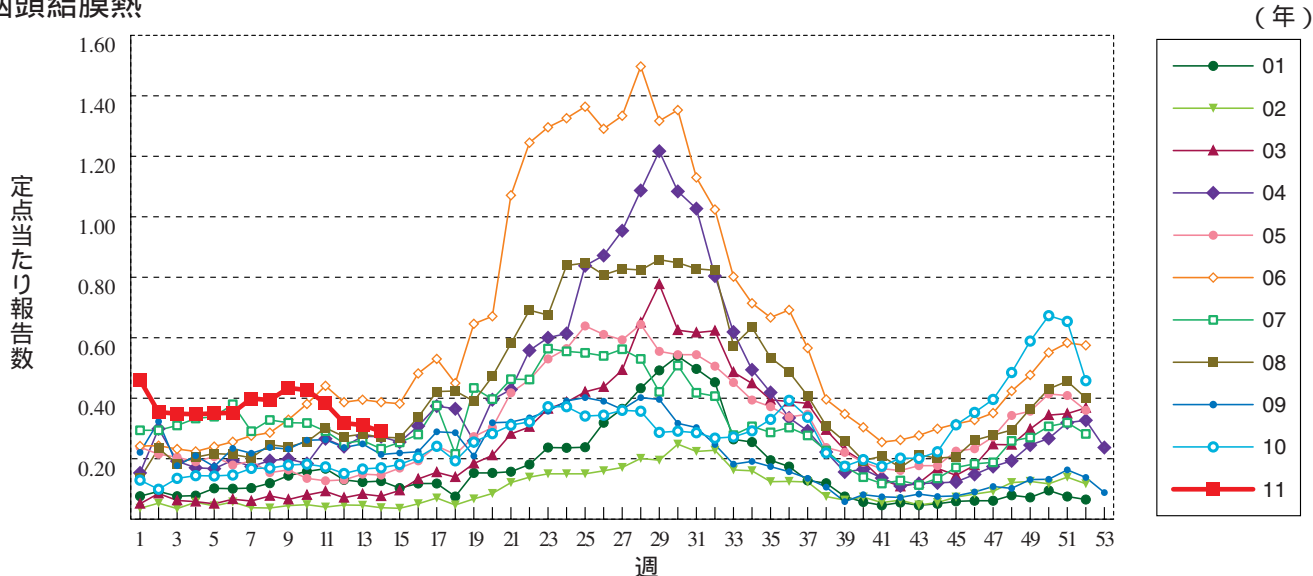


グラフ総覧(14週)

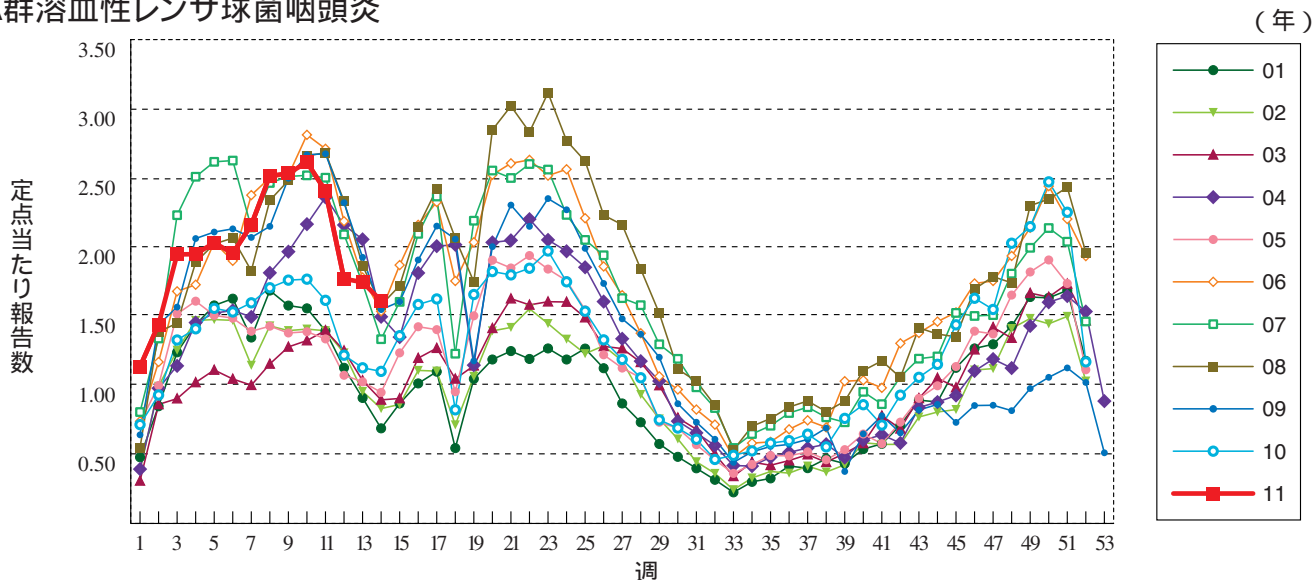
インフルエンザ



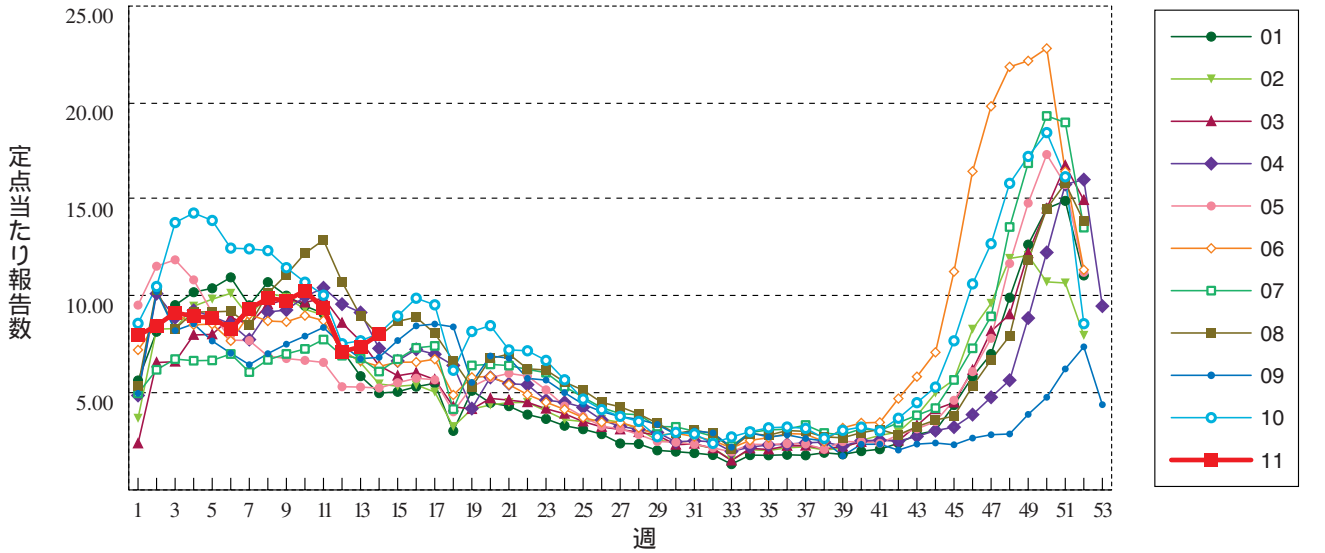
咽頭結膜熱



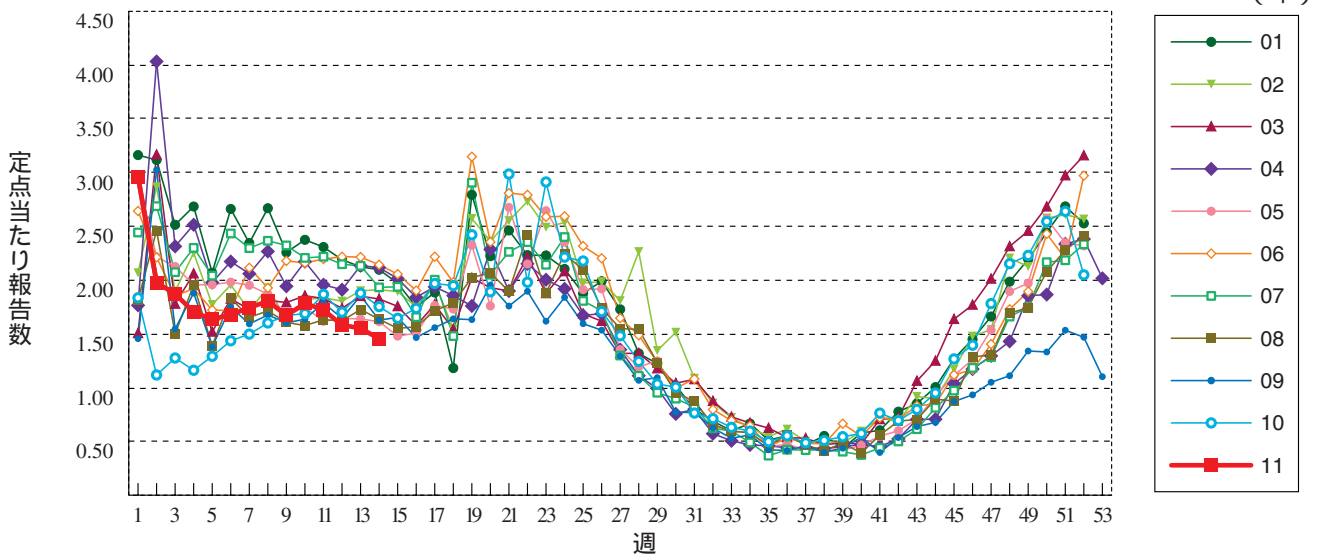
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



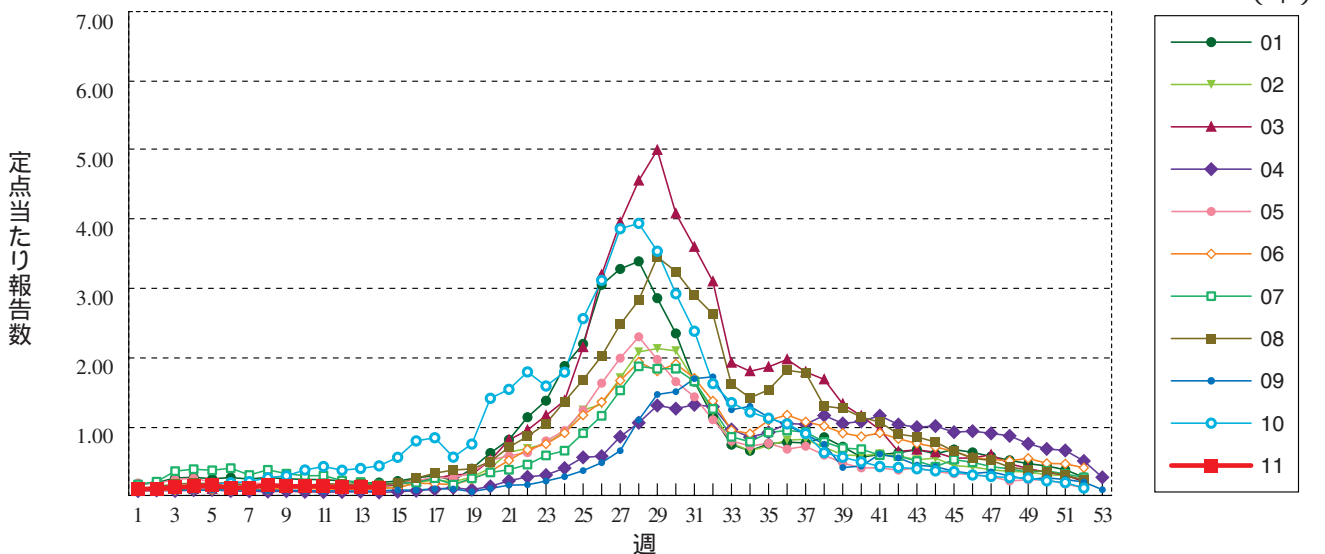
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



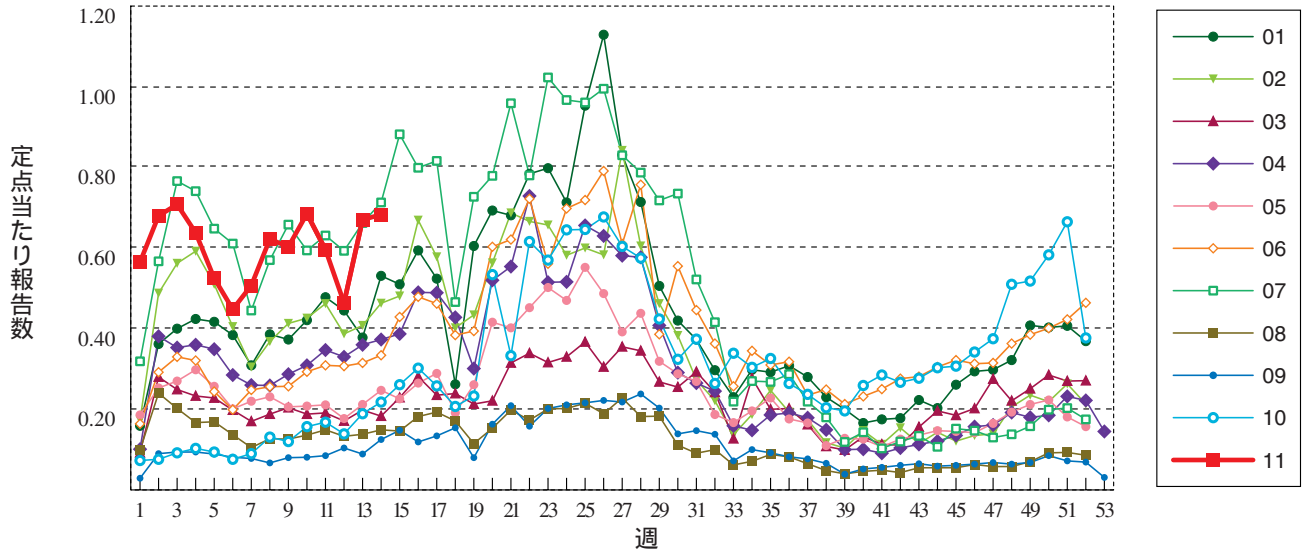
水痘



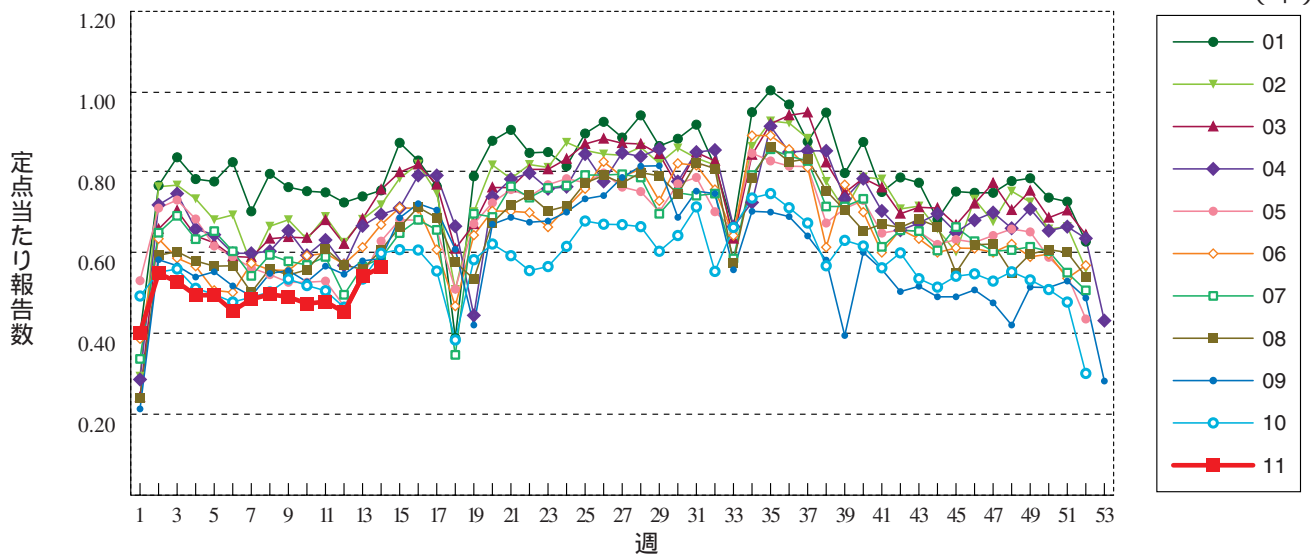
手足口病



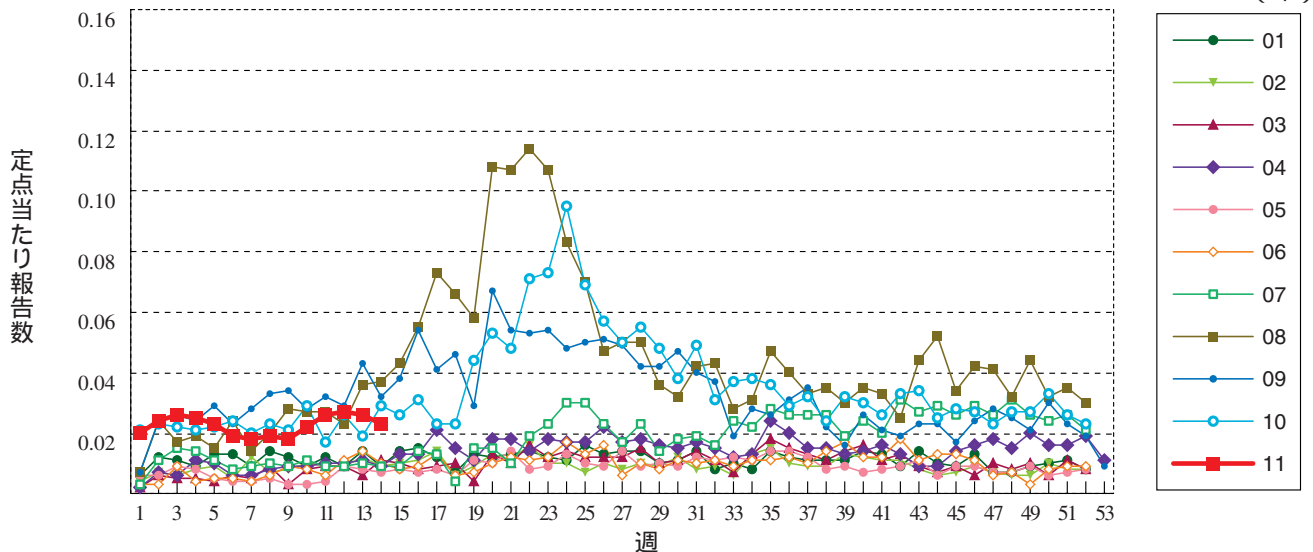
伝染性紅斑



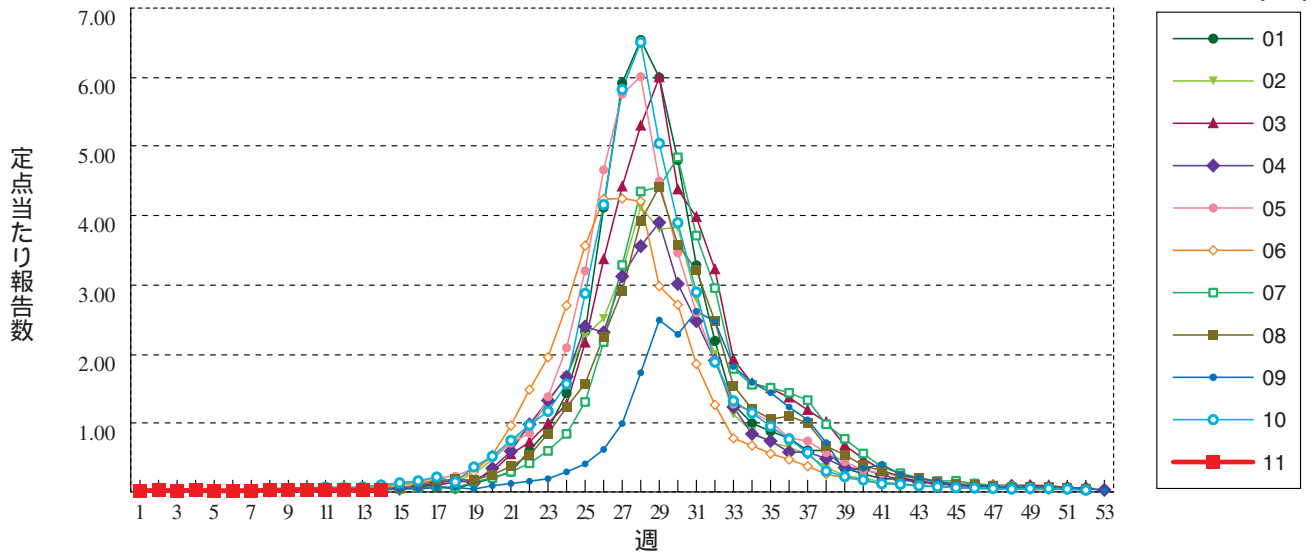
突発性発しん



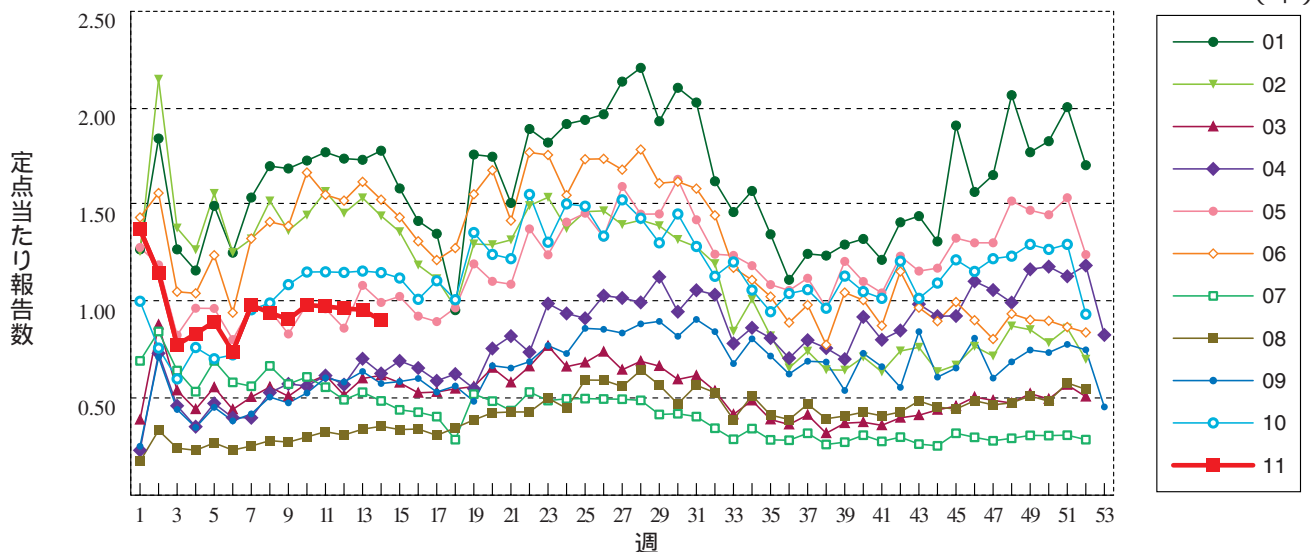
百日咳



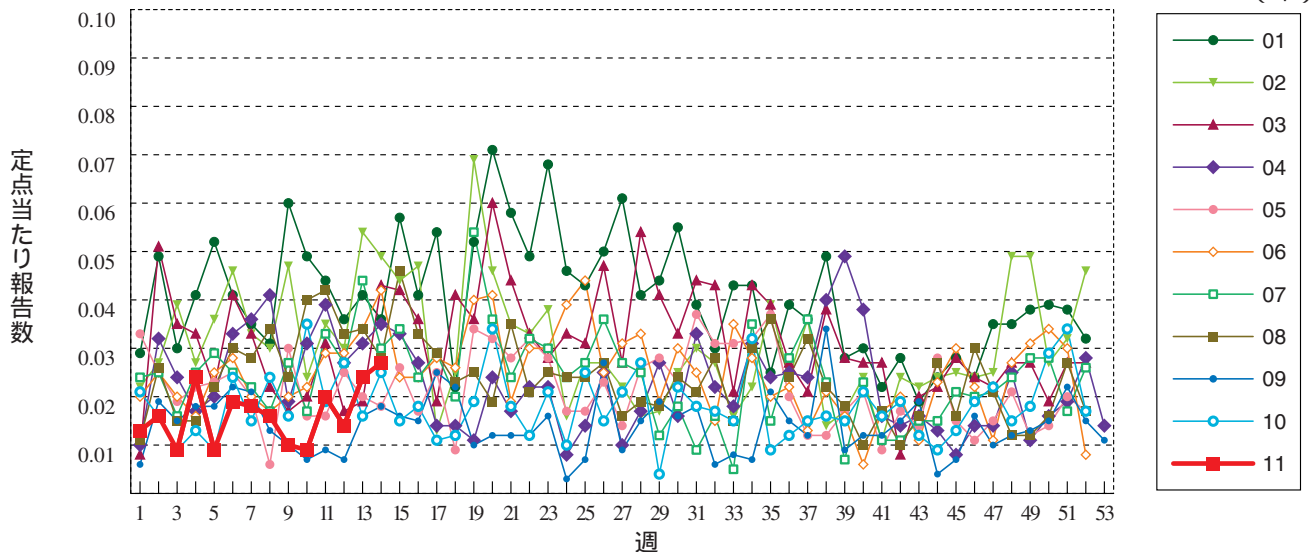
ヘルパンギーナ



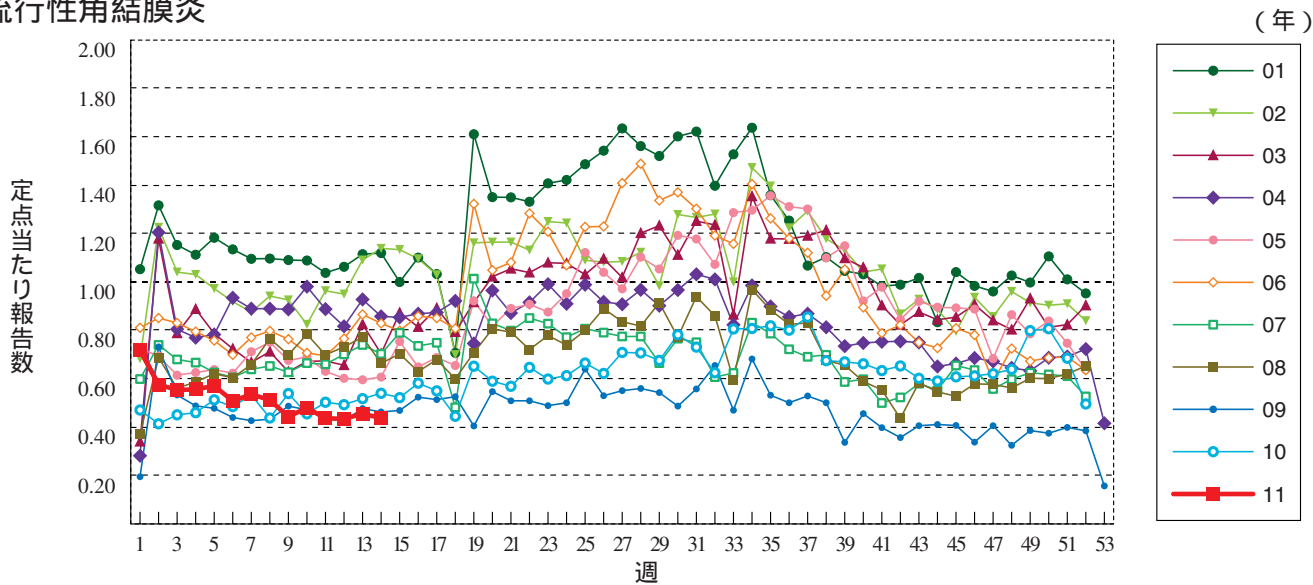
流行性耳下腺炎



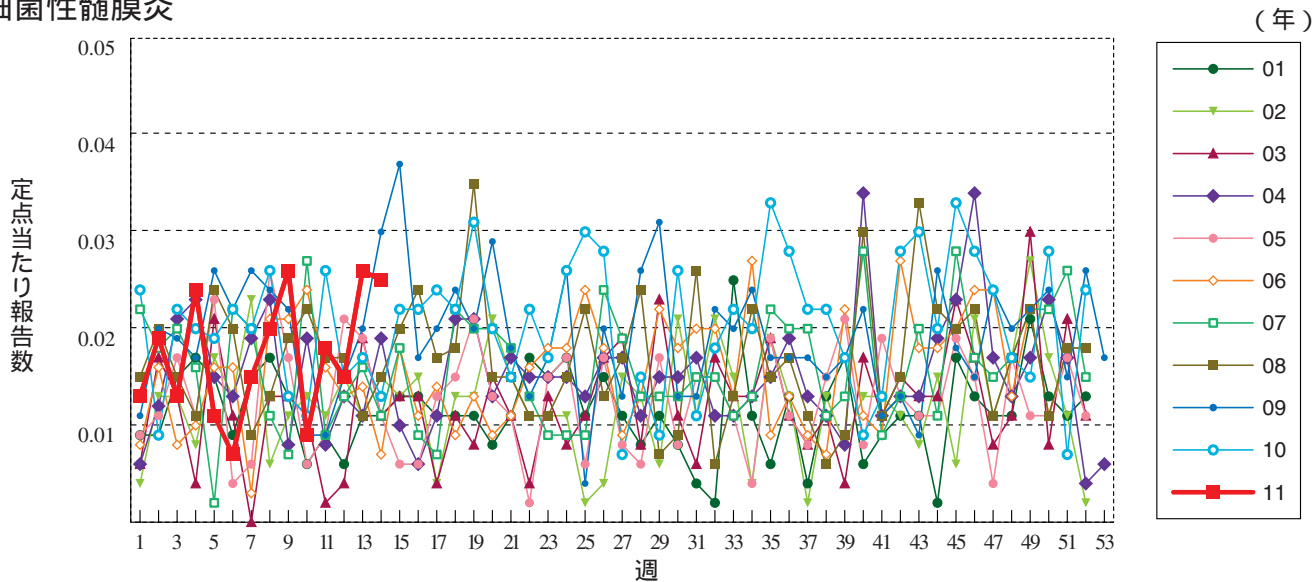
急性出血性結膜炎



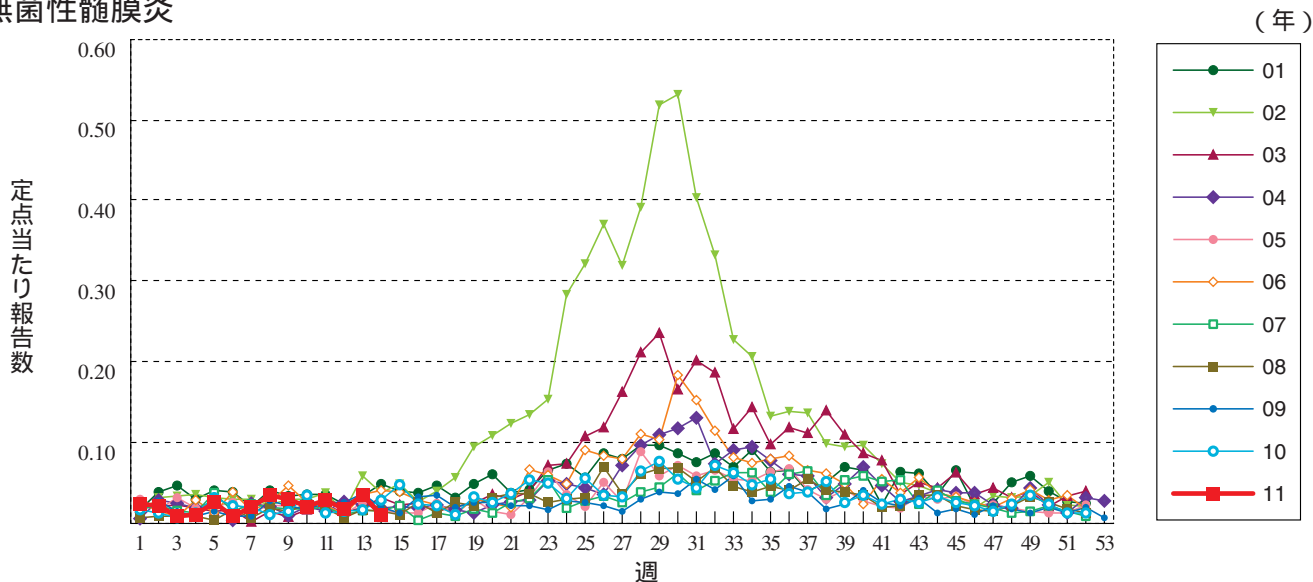
流行性角結膜炎



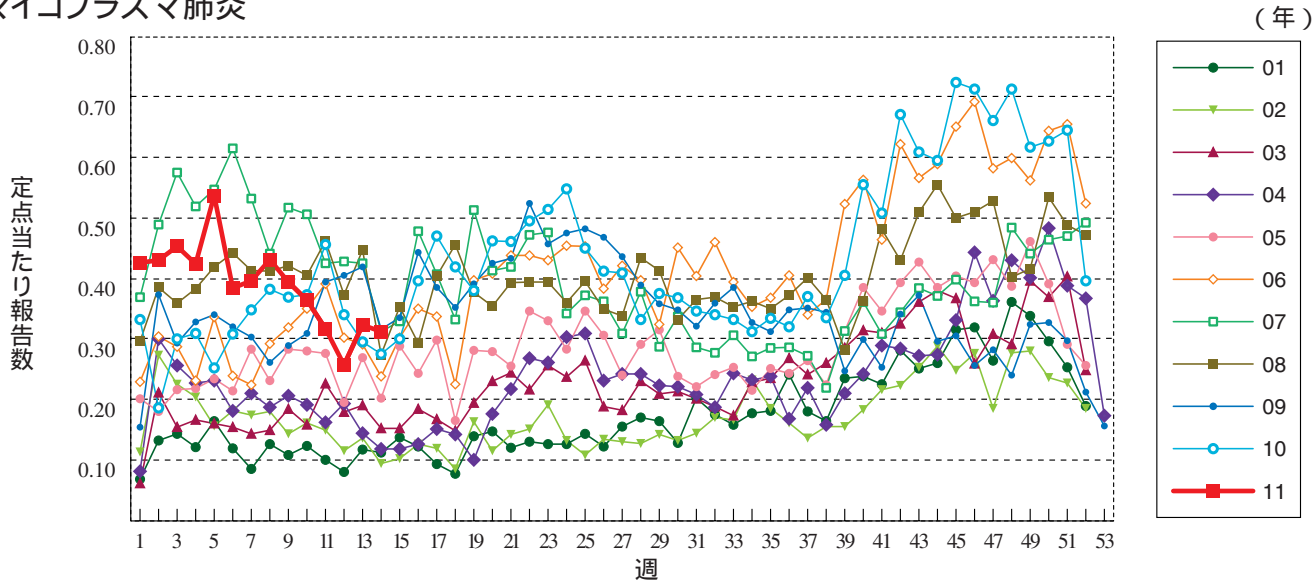
細菌性髄膜炎



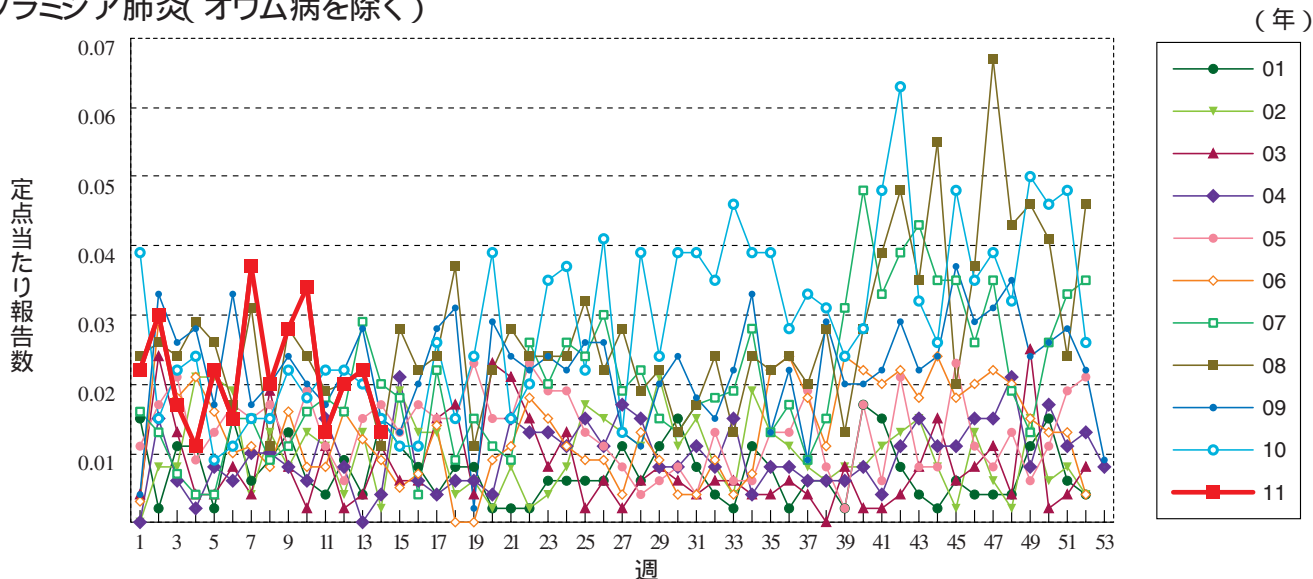
無菌性髄膜炎



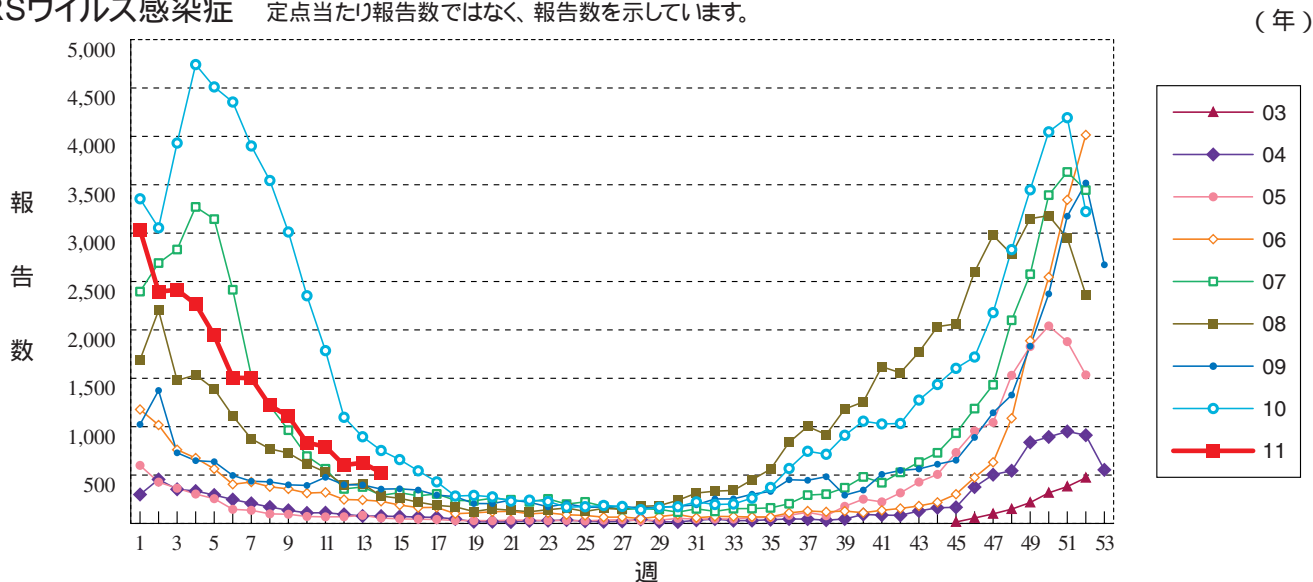
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





14週 of データ

注) 表中の報告数は4月13日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2011年14週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 瘡		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	320	6973
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	245
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	85
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	81
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	35
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	62
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	63
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	150
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	79
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	62
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	373
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	350
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42	1137
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	466
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	96
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	46
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	76
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	33
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	38
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	86
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	115
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	174
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	505
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	92
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	83
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	138
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	318
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	265
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	147
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	60
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	51
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	270
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	76
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	52
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	78
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	272
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	89
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	86
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	68
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	73
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	75
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	107
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	65

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年14週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	1	-	58	13	194	-	2	1	9	2	18	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	3	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	6	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	6	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	13	-	-	-	1	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	13	4	21	-	-	1	6	1	5	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	7	-	-	-	1	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	1	-	-	-	1	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	1	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	11	-	-	-	-	-	1	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	1	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	6	-	1	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	8	-	-	-	-	-	2	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	5	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	1	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	8	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年14週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	1	97	-	7	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	11	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年14週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	41
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	8
東京都	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年14週

	デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	2	31	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	1	8	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年14週

	ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	13	-	-	-	1	-	-	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	1	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2011年14週

	リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	4	129	1	3	-	-	13	189	3	66	1	99	-	3
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	2	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	1	5	-	1	-	2	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	5	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	-
埼玉県	-	-	-	-	2	7	-	-	-	-	-	9	1	1	-	3	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	2	15	-	5	1	12	-	-
東京都	-	-	-	-	-	9	-	2	-	-	3	46	-	9	-	7	-	2
神奈川県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	3	18	-	2	-	9	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	1	5	-	1	-	5	-	-
富山県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	5	-	-	-	6	-	-
愛知県	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	1	8	-	3	-	5	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	4	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	5	-	2	-	2	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	8	-	4	-	8	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	4	-	4	-	2	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	2	6	-	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
高知県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	1	10	-	3	-	2	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	3	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年14週

	クローンツェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	1	29	2	62	9	331	-	17	-	1	-	-	9	174	1	16	-	-
北海道	-	1	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
青森県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	1	3	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福島県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	1	1	1	1	2	5	-	1	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-
埼玉県	-	3	-	3	1	13	-	1	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-
千葉県	-	2	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
東京都	-	7	-	11	1	104	-	4	-	-	-	-	2	46	-	1	-	-
神奈川県	-	-	-	6	1	19	-	2	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-
新潟県	-	-	1	4	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
富山県	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	2	-	3	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	2	-	8	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
静岡県	-	2	-	1	-	7	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	2	-	19	-	2	-	-	-	-	1	16	-	-	-	-
三重県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
京都府	-	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
大阪府	-	2	-	4	-	34	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-
兵庫県	-	1	-	3	1	13	-	2	-	-	-	-	2	8	-	-	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
広島県	-	1	-	2	1	10	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
山口県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福岡県	-	2	-	3	-	12	-	-	-	1	-	-	-	10	-	-	-	-
佐賀県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-
鹿児島県	-	1	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	1	6	-	1	-	-
沖縄県	-	-	-	1	1	4	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2011年14週

	バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		風しん		麻しん	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	12	6	48	5	99
北海道	-	-	-	-	-	2
青森県	-	-	-	-	-	3
岩手県	-	-	-	1	-	1
宮城県	-	-	-	1	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	2	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	3	4	-	-
栃木県	-	1	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	1	1	5
千葉県	-	2	-	5	1	8
東京都	-	-	-	3	1	23
神奈川県	-	3	2	6	-	5
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	1	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	2
長野県	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	1	-	1	-	2
静岡県	-	-	-	1	-	2
愛知県	-	-	-	3	1	8
三重県	-	-	-	1	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	2	-	7	-	1
兵庫県	-	-	-	2	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	2
広島県	-	1	-	1	1	18
山口県	-	-	-	-	-	2
徳島県	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	1	-	2
高知県	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	-	4	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	1	-	-	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2011年14週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	30662	6.35	895	0.29	4968	1.61	24806	8.04	4487	1.45	348	0.11	2107	0.68	1742	0.56	72	0.02
北海道	1593	7.08	26	0.18	365	2.57	446	3.14	162	1.14	5	0.04	260	1.83	44	0.31	4	0.03
青森県	469	7.33	9	0.21	21	0.50	198	4.71	55	1.31	4	0.10	19	0.45	17	0.40	-	-
岩手県	68	1.24	3	0.09	33	0.97	88	2.59	33	0.97	9	0.26	13	0.38	14	0.41	-	-
宮城県	64	0.69	10	0.17	91	1.54	209	3.54	30	0.51	1	0.02	63	1.07	41	0.69	-	-
秋田県	194	3.53	13	0.37	45	1.29	139	3.97	44	1.26	1	0.03	12	0.34	9	0.26	-	-
山形県	212	4.42	7	0.23	100	3.33	187	6.23	44	1.47	-	-	50	1.67	25	0.83	-	-
福島県
茨城県	288	2.40	15	0.20	114	1.52	230	3.07	62	0.83	4	0.05	51	0.68	35	0.47	5	0.07
栃木県	218	2.87	7	0.15	50	1.04	206	4.29	63	1.31	2	0.04	55	1.15	24	0.50	1	0.02
群馬県	668	6.82	5	0.08	71	1.18	336	5.60	76	1.27	1	0.02	26	0.43	22	0.37	1	0.02
埼玉県	1489	6.03	28	0.18	271	1.74	1035	6.63	198	1.27	17	0.11	154	0.99	90	0.58	-	-
千葉県	739	3.59	19	0.15	233	1.79	780	6.00	221	1.70	2	0.02	95	0.73	72	0.55	9	0.07
東京都	1928	4.66	38	0.15	415	1.60	1739	6.69	234	0.90	8	0.03	149	0.57	144	0.55	11	0.04
神奈川県	987	3.03	32	0.16	217	1.07	1232	6.07	255	1.26	5	0.02	77	0.38	126	0.62	2	0.01
新潟県	615	6.54	18	0.30	157	2.62	554	9.23	127	2.12	1	0.02	25	0.42	26	0.43	-	-
富山県	153	3.19	26	0.90	102	3.52	327	11.28	45	1.55	1	0.03	2	0.07	18	0.62	-	-
石川県	910	18.96	9	0.31	136	4.69	393	13.55	86	2.97	2	0.07	41	1.41	16	0.55	-	-
福井県	347	10.84	21	0.95	82	3.73	340	15.45	40	1.82	5	0.23	13	0.59	13	0.59	-	-
山梨県	339	8.69	1	0.04	17	0.71	116	4.83	7	0.29	-	-	16	0.67	5	0.21	-	-
長野県	940	10.68	5	0.09	93	1.69	472	8.58	59	1.07	-	-	20	0.36	20	0.36	-	-
岐阜県	586	6.74	18	0.34	39	0.74	338	6.38	48	0.91	4	0.08	9	0.17	25	0.47	-	-
静岡県	642	4.76	20	0.23	99	1.15	642	7.47	162	1.88	5	0.06	90	1.05	54	0.63	-	-
愛知県	1060	5.46	42	0.23	191	1.06	1663	9.24	199	1.11	18	0.10	87	0.48	111	0.62	1	0.01
三重県	438	6.17	16	0.36	83	1.89	499	11.34	36	0.82	1	0.02	17	0.39	42	0.95	-	-
滋賀県	261	4.92	16	0.50	38	1.19	234	7.31	55	1.72	6	0.19	26	0.81	30	0.94	-	-
京都府	465	3.78	12	0.16	54	0.73	539	7.28	45	0.61	-	-	22	0.30	31	0.42	1	0.01
大阪府	1698	5.72	47	0.24	275	1.42	1496	7.71	255	1.31	28	0.14	104	0.54	91	0.47	4	0.02
兵庫県	1165	5.85	81	0.63	211	1.64	1298	10.06	227	1.76	12	0.09	83	0.64	55	0.43	8	0.06
奈良県	247	4.49	9	0.26	36	1.03	274	7.83	45	1.29	-	-	21	0.60	15	0.43	-	-
和歌山県	304	6.08	11	0.35	16	0.52	202	6.52	35	1.13	15	0.48	17	0.55	19	0.61	1	0.03
鳥取県	311	10.72	10	0.53	47	2.47	197	10.37	15	0.79	1	0.05	13	0.68	7	0.37	-	-
島根県	283	7.65	21	0.95	32	1.45	243	11.05	11	0.50	-	-	27	1.23	17	0.77	-	-
岡山県	767	9.13	9	0.17	40	0.74	557	10.31	46	0.85	14	0.26	13	0.24	29	0.54	-	-
広島県	1097	9.54	49	0.68	158	2.19	971	13.49	83	1.15	17	0.24	28	0.39	38	0.53	7	0.10
山口県	536	7.66	34	0.69	116	2.37	434	8.86	56	1.14	2	0.04	34	0.69	36	0.73	-	-
徳島県	78	2.00	4	0.17	56	2.33	271	11.29	31	1.29	-	-	3	0.13	13	0.54	1	0.04
香川県	183	3.73	14	0.47	23	0.77	359	11.97	53	1.77	5	0.17	5	0.17	14	0.47	-	-
愛媛県	480	7.87	12	0.32	56	1.51	469	12.68	70	1.89	1	0.03	14	0.38	19	0.51	-	-
高知県	628	13.08	10	0.33	24	0.80	271	9.03	37	1.23	7	0.23	8	0.27	15	0.50	-	-
福岡県	2627	13.27	42	0.35	211	1.76	1390	11.58	327	2.73	45	0.38	148	1.23	115	0.96	7	0.06
佐賀県	251	6.44	21	0.91	26	1.13	167	7.26	37	1.61	15	0.65	36	1.57	17	0.74	-	-
長崎県	437	6.24	17	0.39	64	1.45	295	6.70	99	2.25	3	0.07	21	0.48	28	0.64	-	-
熊本県	470	5.88	15	0.31	51	1.06	708	14.75	124	2.58	6	0.13	22	0.46	40	0.83	-	-
大分県	770	13.28	10	0.28	59	1.64	520	14.44	67	1.86	7	0.19	18	0.50	34	0.94	1	0.03
宮崎県	1301	22.05	19	0.53	144	4.00	596	16.56	123	3.42	26	0.72	66	1.83	45	1.25	1	0.03
鹿児島県	705	7.58	36	0.65	147	2.67	968	17.60	161	2.93	8	0.15	32	0.58	29	0.53	2	0.04
沖縄県	651	11.22	8	0.24	59	1.74	178	5.24	199	5.85	34	1.00	2	0.06	12	0.35	5	0.15

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2011年14週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症		
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総数	81	0.03	2785	0.90	18	0.03	291	0.44	11	0.02	5	0.01	140	0.31	6	0.01	525		
北海道	-	-	98	0.69	-	-	12	0.41	-	-	-	-	5	0.22	-	-	32		
青森県	-	-	59	1.40	-	-	2	0.18	1	0.17	-	-	7	1.17	-	-	7		
岩手県	3	0.09	20	0.59	-	-	3	0.25	-	-	-	-	6	0.35	-	-	7		
宮城県	-	-	32	0.54	-	-	2	0.17	-	-	-	-	4	0.33	-	-	6		
秋田県	-	-	6	0.17	-	-	2	0.29	-	-	-	-	3	0.38	-	-	18		
山形県	-	-	27	0.90	-	-	1	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	5		
福島県	
茨城県	-	-	38	0.51	1	0.06	7	0.41	-	-	-	-	1	0.08	-	-	3		
栃木県	2	0.04	33	0.69	-	-	5	0.42	-	-	-	-	1	0.14	-	-	3		
群馬県	1	0.02	35	0.58	-	-	15	1.00	1	0.13	1	0.13	5	0.63	-	-	-		
埼玉県	2	0.01	61	0.39	1	0.02	4	0.10	-	-	-	-	7	0.78	-	-	7		
千葉県	3	0.02	77	0.59	1	0.03	16	0.48	-	-	-	-	-	-	-	-	1		
東京都	7	0.03	68	0.26	1	0.03	14	0.38	-	-	-	-	7	0.30	-	-	20		
神奈川県	5	0.02	97	0.48	1	0.02	23	0.52	1	0.13	-	-	1	0.13	-	-	12		
新潟県	2	0.03	118	1.97	-	-	2	0.22	1	0.08	-	-	2	0.17	3	0.25	14		
富山県	-	-	40	1.38	-	-	2	0.29	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-		
石川県	-	-	17	0.59	-	-	2	0.29	-	-	-	-	2	0.40	-	-	4		
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
山梨県	-	-	14	0.58	-	-	3	0.38	-	-	-	-	-	-	-	-	1		
長野県	2	0.04	258	4.69	-	-	2	0.18	-	-	1	0.09	4	0.36	-	-	6		
岐阜県	-	-	30	0.57	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-	7		
静岡県	1	0.01	80	0.93	-	-	8	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	12		
愛知県	4	0.02	59	0.33	-	-	8	0.24	1	0.07	-	-	13	0.87	-	-	25		
三重県	1	0.02	23	0.52	2	0.17	4	0.33	-	-	-	-	4	0.44	-	-	4		
滋賀県	-	-	43	1.34	-	-	1	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	5		
京都府	1	0.01	18	0.24	-	-	6	0.33	-	-	-	-	1	0.14	-	-	-		
大阪府	6	0.03	125	0.64	1	0.02	11	0.22	1	0.07	-	-	18	1.20	-	-	51		
兵庫県	1	0.01	160	1.24	1	0.03	24	0.69	-	-	-	-	1	0.11	-	-	28		
奈良県	-	-	12	0.34	1	0.11	1	0.11	-	-	-	-	1	0.17	-	-	6		
和歌山県	5	0.16	38	1.23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9		
鳥取県	-	-	59	3.11	-	-	1	0.33	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-		
島根県	-	-	32	1.45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
岡山県	2	0.04	65	1.20	1	0.08	2	0.17	-	-	-	-	3	0.60	-	-	-		
広島県	3	0.04	67	0.93	-	-	9	0.47	-	-	-	-	2	0.10	-	-	13		
山口県	2	0.04	59	1.20	1	0.11	3	0.33	-	-	-	-	1	0.11	-	-	15		
徳島県	-	-	37	1.54	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.60	-	-	1		
香川県	1	0.03	88	2.93	-	-	2	0.67	1	0.20	-	-	-	-	-	-	3		
愛媛県	-	-	41	1.11	3	0.38	16	2.00	-	-	-	-	1	0.17	-	-	6		
高知県	2	0.07	4	0.13	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	0.14	-	-	4		
福岡県	3	0.03	158	1.32	-	-	14	0.54	-	-	-	-	1	0.07	1	0.07	84		
佐賀県	1	0.04	36	1.57	-	-	-	-	1	0.17	-	-	2	0.33	-	-	5		
長崎県	4	0.09	48	1.09	2	0.25	5	0.63	-	-	2	0.17	3	0.25	-	-	7		
熊本県	6	0.13	73	1.52	-	-	12	1.33	-	-	-	-	2	0.13	2	0.13	10		
大分県	1	0.03	37	1.03	-	-	3	0.60	-	-	-	-	2	0.18	-	-	15		
宮崎県	1	0.03	102	2.83	-	-	14	2.33	-	-	-	-	3	0.43	-	-	19		
鹿児島県	6	0.11	162	2.95	-	-	14	2.00	-	-	-	-	4	0.33	-	-	31		
沖縄県	3	0.09	31	0.91	1	0.10	15	1.50	2	0.29	1	0.14	17	2.43	-	-	19		

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年14週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	65	-	3	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-		
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2011年14週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第13巻 第14号 2011年4月22日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
 < 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。